

調査票番号：23483
 実施期間：平成15年2月28日まで

平成15年国民健康・栄養調査

身体状況調査票

地区番号 -
 市郡番号
 世帯番号
 世帯員番号
 性別 1 男 2 女
 年齢
 都道府県 保健所

【身体計測】

1. 身長 cm

2. 体重 kg

3. 腕囲 (15歳以上)
 (へその高さ) cm

4. 血圧 (15歳以上)

1回目 最高 mmHg 最低 mmHg
 2回目 最高 mmHg 最低 mmHg

5. 血液検査実施の有無 (20歳以上)
 (検査項目は裏面に記載)
 ① 有
 ② 無

【問診】(20歳以上)

6. 現在、aからdの薬の使用の有無
 ① 有
 ② 無
 a. 血圧を下げる薬
 b. 胸の乱れを治す薬
 c. インスリン注射または
 血糖を下げる薬
 d. コレステロールを下げる薬

7. 運動
 ① 健康上の理由で運動が出来ない
 ② 上記以外の理由で運動が出来ない
 ③ 運動の習慣有り

①に回答した方
 a. 1週間の運動日数 日
 b. 運動を行う日の平均運動時間 時間 分
 c. 運動の強さ
 ① 高強度(かなり息の乱れる運動)
 ② 中強度(少し息の乱れる運動)
 ③ 低強度(あまり息の乱れない運動)

* 1日の運動量(歩行数) (15歳以上)
 (栄養摂取状況調査票の記入事項欄)

厚生労働省

調査票番号：23484
 実施期間：平成15年2月28日まで

平成15年国民健康・栄養調査

栄養摂取状況調査票

地区番号 -
 市郡番号
 世帯番号

都道府県 保健所
 調査員氏名
 調査者氏名

厚生労働省

I 世帯状況・II 食事状況

「世帯構成や世帯員数の書き方」に沿って、記入してください。

1. 世帯員番号	2. 氏名	3. 生年月	4. 性別	5. 妊娠・育児 ※1 分娩後の区分 ※2 分娩後の区分 ※3 分娩後の区分 ※4 分娩後の区分	6. 仕事の 種類	7. 日常生活活動量				調査員記入 ※2 判定	II 食事状況		
						歩いた時間	運動時間	運動量	運動状況		朝	昼	夕
01	1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している		1 1時間未満 2 1時間～2時間未満 3 2時間以上	1 楽しい運動または 筋力量を1時間以上した 2 その他						
02	1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している		1 1時間未満 2 1時間～2時間未満 3 2時間以上	1 楽しい運動または 筋力量を1時間以上した 2 その他						
03	1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している		1 1時間未満 2 1時間～2時間未満 3 2時間以上	1 楽しい運動または 筋力量を1時間以上した 2 その他						
04	1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している		1 1時間未満 2 1時間～2時間未満 3 2時間以上	1 楽しい運動または 筋力量を1時間以上した 2 その他						
05	1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している		1 1時間未満 2 1時間～2時間未満 3 2時間以上	1 楽しい運動または 筋力量を1時間以上した 2 その他						
06	1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している		1 1時間未満 2 1時間～2時間未満 3 2時間以上	1 楽しい運動または 筋力量を1時間以上した 2 その他						
07	1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している		1 1時間未満 2 1時間～2時間未満 3 2時間以上	1 楽しい運動または 筋力量を1時間以上した 2 その他						
08	1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している		1 1時間未満 2 1時間～2時間未満 3 2時間以上	1 楽しい運動または 筋力量を1時間以上した 2 その他						
09	1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月 日	1 男 2 女	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している	1 妊娠している 2 分娩後6か月未満で現在授乳している 3 分娩後6か月未満で現在授乳していない 4 分娩後6か月以上で現在授乳している		1 1時間未満 2 1時間～2時間未満 3 2時間以上	1 楽しい運動または 筋力量を1時間以上した 2 その他						

※2 この欄には、記入しないで下さい（記入は、調査員が行います）。



生活習慣についておたずねします

次の質問にあてはまる番号に○印をつけて下さい。

また、空欄の部分にはあてはまる数字を記入して下さい。

問1 あなたの現在の健康状態はいかがですか。あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

- 1 とてもよい 2 よい 3 ふつう 4 あまりよくない 5 よくない

問2 あなたはふだん欠食する（食事を抜く）ことがありますか。

あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

※ 砂糖・ミルクを加えないお茶類（日本茶・コーヒー・紅茶など）、水及び錠剤・カプセル・顆粒状のビタミン・ミネラルのみをとった場合も欠食に含めます。

- 1 毎日1食以上（週7食以上）欠食する
2 週4食以上7食未満欠食する
3 週2食以上4食未満欠食する
4 欠食しない、または週2食未満欠食する

問3 あなたはふだん間食（夜食を含む）をすることがありますか。

あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

※ 砂糖・ミルクを加えないお茶類（日本茶・コーヒー・紅茶など）、水及び錠剤・カプセル・顆粒状のビタミン・ミネラルのみをとることは間食に含みません。

- 1 毎日2回以上（週14回以上）間食をする
2 毎日1回以上2回未満（週7回以上14回未満）間食をする
3 週2回以上7回未満間食をする
4 間食しない、または週2回未満間食をする

問4 あなたはふだん外食することがありますか。

あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

※ 外食とは、飲食店での食事や家庭以外の場所で出前をとったり市販のお弁当を買って食べる場合とします。

- 1 毎日2回以上（週14回以上）外食をする
2 毎日1回以上2回未満（週7回以上14回未満）外食をする
3 週2回以上7回未満外食をする
4 外食しない、または週2回未満外食をする

- 問5 ここ1ヶ月間、あなたは睡眠で休養が充分とれていますか。
あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。
- | | |
|-------------|--------------|
| 1 充分とれている | 2 まあまあとれている |
| 3 あまりとれていない | 4 まったくとれていない |
- 問6 ここ1ヶ月間、あなたの1日の平均睡眠時間はどのくらいでしたか。
あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。
- | | |
|--------------|--------------|
| 1 5時間未満 | 2 5時間以上6時間未満 |
| 3 6時間以上7時間未満 | 4 7時間以上8時間未満 |
| 5 8時間以上9時間未満 | 6 9時間以上 |
- 問7 ここ1ヶ月間に、あなたは眠るために睡眠薬や安定剤などの薬を使いましたか。
あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。
- | | |
|----------|----------|
| 1 まったくない | 2 めったにない |
| 3 時々ある | 4 しばしばある |
| 5 常にある | |
- 問8 ここ1ヶ月間に、不満、悩み、苦労などによるストレスなどがありましたか。
あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。
- | | |
|---------|----------|
| 1 大いにある | 2 多少ある |
| 3 あまりない | 4 まったくない |

問9, 問10, 問11は 20歳以上 の方におたずねします

15歳から19歳の方は 問12(4ページ)へ進んで下さい。

問9 あなたは週に何日位お酒(清酒, 焼酎, ビール, 洋酒など)を飲みますか。
あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

- 1 毎日 2 週5～6日 3 週3～4日
4 週1～2日 5 月に1～3日 6 やめた(1年以上やめている)
7 ほとんど飲まない(飲めない)

(問9で1, 2, 3, 4と答えた方にお聞きします)

問9-2 お酒を飲む日は1日あたり, どれくらいの量を飲みますか。
清酒に換算し, あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

- 1 1合(180ml)未満 2 1合以上2合(360ml)未満
3 2合以上3合(540ml)未満 4 3合以上4合(720ml)未満
5 4合以上5合(900ml)未満 6 5合(900ml)以上

清酒1合(180ml)は, 次の量にほぼ相当します。
ビール中瓶1本(約500ml), 焼酎35度(80ml),
ウィスキーダブル1杯(60ml), ワイン2杯(240ml)

問10 一般的に「節度のある適度な飲酒」とは1日にどれくらいだと思いますか。
あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

ビールなら	中瓶0.5本	中瓶1本	中瓶1.5本	中瓶2本	中瓶3本	わからない
清酒なら	0.5合	1合	1.5合	2合	3合	
ワインなら	グラス1杯	2杯	3杯	4杯	6杯	
	1	2	3	4	5	6

問11 ここ1ヶ月間に, あなたは眠るためにお酒(清酒, 焼酎, ビール, 洋酒など)を
使いましたか。あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

- 1 まったくない 2 めったにない 3 時々ある
4 しばしばある 5 常にある

みなさんにおたずねします

- 問12 あなたは、歯ブラシ以外に歯と歯の間を清掃するための専用器具（デンタルフロスや歯間ブラシなど）を使用していますか。
- 1 はい 2 いいえ
- 問13 あなたの歯の状態について、あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。
※ 親知らずは含みません。さし歯は、あなた自身の歯として数えます。
- 1 全部ある 2 ほとんどある(27～20本) 3 半分くらいある(19～10本)
4 ほとんどない(9～1本) 5 まったくない
- 問14 あなたは、日頃から、日常生活の中で、健康の維持・増進のために意識的に身体を動かすなどの運動をしていますか。(ただし、学校の授業で行っているものは除きます)あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。
- 1 いつもしている 2 時々している
3 以前はしていたが、現在はしていない 4 まったくしたことがない
- 問15 あなたは、日常生活の中で買い物や散歩などを含め、外出についてはどのように行動していますか。あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。
- 1 自分から積極的に外出するほうである
2 家族や他の人から誘われたり、仲間がいれば外出するほうである
3 家族や他の人から誘われれば仕方なく外出するほうである
4 家族や他の人から誘われても極力外出はしないほうである
5 外出することはほとんどない
- 問16 あなたは、この1年間に、個人でまたは友人と、あるいはグループや団体で自主的に行われている次のような活動に参加したことがありますか。あてはまる番号をすべて選んで○印をつけて下さい。
- 1 趣味 2 健康・スポーツ 3 生産・就業
4 教育・文化 5 生活環境改善 6 安全管理
7 福祉・保健 8 地域行事 9 参加したものはない

活動の具体例は次のようなものです。

- 生産・就業（生きがいのための園芸・飼育，シルバー人材センター等）
○生活環境改善（環境美化，緑化推進，まちづくり等）
○安全管理（交通安全，防犯・防災等）

問17 あなたは「健康日本21（21世紀における国民健康づくり運動）」を知っていましたか。あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

- | | |
|------------|--------------------|
| 1 内容を知っている | 2 聞いたことはあるが内容は知らない |
| 3 聞いたことがない | 4 今回の調査で初めて知った |

問18 あなたは、生活習慣病とは何か知っていますか。
あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

- 1 内容を知っている
- 2 言葉を聞いたことはあるが内容は知らない
- 3 知らない

問19 あなたは健康に関する教室や講演会、イベント、自主グループ等の活動に参加したことがありますか。あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1 週に1回程度 | 2 月に1～2回程度 |
| 3 年に数回程度 | 4 参加したことはないが参加したいと思う |
| 5 参加したことはなく関心がない | |

問20 あなたは、生活習慣改善や健康づくりに関する知識や情報を何から得ていますか。
あてはまる番号をすべて選んで○印をつけて下さい。

- | | | |
|------------------------|--------------|--------------|
| 1 家族 | 2 友人・知人 | 3 学校（高校・大学等） |
| 4 保健所や保健センター | 5 職場（サークル以外） | 6 医療機関（病院等） |
| 7 健康教室や講習会 | 8 スポーツ施設 | 9 テレビ |
| 10 ラジオ | 11 新聞 | 12 雑誌・本 |
| 13 ポスター等の広告 | 14 インターネット | |
| 15 地域や職場のサークルなどのグループ活動 | 16 特になし | |

<p>たばこのことについておたずねします (みなさんにおたずねします)</p>

問21 あなたがたばこを吸うと吸わないに関わらず、たばこがあなたの健康に与えるかもしれない影響について、どう思いますか。

あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 とても気になる | 2 すこし気になる |
| 3 あまり気にならない | 4 まったく気にならない |

問22 あなたは、たばこが健康に与える影響について、どう思いますか。

それぞれの病気について、あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

	1 たばこを吸うと かかりやすくなる	2 どちらとも いえない	3 たばこ 関係ない	4 病気を 知らない
ア. 肺がん	1	2	3	4
イ. 喉頭がん	1	2	3	4
ウ. ぜんそく	1	2	3	4
エ. 気管支炎	1	2	3	4
オ. 肺気腫	1	2	3	4
カ. 心臓病	1	2	3	4
キ. 脳卒中	1	2	3	4
ク. 胃かいよう	1	2	3	4
ケ. 妊婦への影響 (未熟児など)	1	2	3	4
コ. 歯周病 (歯槽膿漏など)	1	2	3	4

問23 あなたは、人のたばこの煙が、たばこを吸わない人への健康に与える影響について、どう思いますか。それぞれの病気について、あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

	1 たばこの煙を吸うと かかりやすくなる	2 どちらとも いえない	3 たばこ 関係ない	4 病気を 知らない
ア. 肺がん	1	2	3	4
イ. ぜんそく	1	2	3	4
ウ. 心臓病	1	2	3	4
エ. 妊婦への影響 (未熟児など)	1	2	3	4

問24 あなたは、この1ヶ月間に自分以外の人が吸っていたたばこの煙を吸う機会がありましたか。それぞれの場所について、あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

場 所	1 ほぼ 毎日	2 週に 数回程度	3 週に 1回程度	4 月に 1回程度	5 全く なかった	6 行かな かった
ア. 家庭	1	2	3	4	5	6
イ. 職場	1	2	3	4	5	6
ウ. 学校	1	2	3	4	5	6
エ. 飲食店 (食堂, 居酒屋, 喫茶店など)	1	2	3	4	5	6
オ. 遊戯場 (パチンコ, ゲーム, 競馬場など)	1	2	3	4	5	6
カ. 行政機関 (市役所など)	1	2	3	4	5	6
キ. 医療機関	1	2	3	4	5	6
ク. その他 (公共交通機関など)	1	2	3	4	5	6

問29 現在（この1ヶ月間）、あなたはたばこを吸っていますか。

あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

1 毎日吸う

2 ときどき吸っている

3 今は（この1ヶ月間）吸っていない

（問29-3）

たばこをやめた（最後に吸った）のは何歳頃ですか。

--	--

歳頃

（問29-2） たばこをやめたいと思いますか。あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

1 やめたい

2 本数を減らしたい

3 やめたくない

4 わからない

問30から問32までは、問25で「1 合計100本以上、または6ヶ月以上吸っている」と答えた方がお答え下さい。 問25で「2 吸ったことはあるが合計100本未満で6ヶ月未満である」と答えた方はここで終了です。

問30 あなたは、朝起きてからどのくらいで最初のたばこを吸いますか（吸っていましたか）。

あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい

1 5分以内

2 6～15分

3 16～30分

4 31～60分

5 61分～2時間

6 2時間以上

問31 あなたは、たばこをまったく吸わずに1日過ごすことはむずかしい（むずかしかった）ですか。あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

1 とてもむずかしい（むずかしかった）

2 むずかしい（むずかしかった）

3 やさしい（やさしかった）

4 とてもやさしい（とてもやさしかった）

問32 あなたは、通常、1日に何本たばこを吸いますか（吸っていましたか）。

（「ときどき吸う方」は吸うときの1日の本数をお答え下さい。）

--	--	--

本

ご協力ありがとうございました。

調査名	歯科疾患実態調査
URL	http://www.mhlw.go.jp/touskei/list/42-17.html
調査の頻度	6年毎
最新調査年	平成17年
調査の目的	本調査は、わが国の歯科保健状況を把握し、今後の歯科保健医療対策の推進に必要な基礎資料を得ることを目的とした。
調査の沿革	
調査の対象及び 対象	全国を対象とし、平成17年国民生活基礎調査により設定された単位区から層化無作為抽出した299単位区内の世帯および当該世帯の満1歳以上の世帯員を調査対象とした。
調査の方法及び 系統	調査は厚生労働省が作成した歯科疾患実態調査マニュアルに従い、必要な事前準備、診査基準などに基づき全国同一の手順によって行った。 調査票等は、厚生労働省医政局歯科保健課より各都道府県、政令市、特別区の保健福祉主管部(局)長に送付し、調査地区を管轄する保健所長に送付された。 (1) この調査は、厚生労働大臣が都道府県知事、政令市長ならびに特別区長に委託して実施した。都道府県知事、政令市長ならびに特別区長が、調査対象地区の保健所長の協力を得て、口腔診査に経験の深い歯科医師および診査補助員を調査員に委嘱または任命した。 (2) 調査の具体的な実施方法について事前に調査地区ごとに保健所長および調査員等の間で十分に打合せを行い、調査地区の歯科関係者の協力のもと実施した。 (3) 調査対象地区の世帯に対し、事前に本調査の趣旨、方法等の周知を回り、調査に対する協力の得られた者を調査した。また、被調査者に係る情報を適切に取り扱い、その個人情報保護するものとした。
調査の期日及び 期間	平成17年11月に国民健康・栄養調査の身体状況調査と併せて実施した。
調査事項	調査票記入要領の定めるところにより次の事項を調査票に記入した。 1) 受診者に質問して記入する事項 低年齢児については保護者等に質問し記入した。低年齢児については保護者等に質問し記入した。 2) 口腔診査を実施して、その結果を記入する事項 主な調査事項： 1) 現在歯の状況（う蝕の有無、処置の有無） 2) 喪失歯およびその補綴状況 3) 歯肉の状況 4) 歯列・咬合の状況 5) 歯ブラシの使用状況 6) フッ化物の塗布状況 7) 咬合・顎関節の異常
結果の集計	
調査票等	次ページに添付(平成17年度)
集計対象数	被調査者数：4,606人(男1,926人、女2,680人)
他の調査との 関連	全国を対象とし、平成17年国民生活基礎調査により設定された単位区から層化無作為抽出した299単位区内の世帯および当該世帯の満1歳以上の世帯員を調査対象とした。
関連情報URL	日本と海外の歯科疾患実態調査の国際比較(8020推進財団)： http://www.8020zaidan.or.jp/databank/jpn.html
関連出版物	歯科疾患実態調査報告解析検討委員会 著： 解説 平成17年歯科疾患実態調査、口腔保健協会、2007。 日本口腔衛生学会：歯科衛生の動向 2007年版、医歯薬出版、2007。
関連論文例	堤香葉子、木村敬次リチャード、田中健司、秋山茂久、村山高草、磯彰裕、森崎市治郎：障害者施設入所者における歯科診療所開設後12年間の歯と口腔衛生状態の変化、障害者歯科 2008、29(4)：645-652。 吉野浩一：パーセントイル値から算出する年齢および現在歯数の歯の喪失リスクの検討、ヘルスサイエンス・ヘルスケア 2007、7(1)：18-23。 安藤雄一、中垣晴男、宮崎秀夫、藤原明弘、鳥山佳則ほか：乳幼児歯科健診受診児の母親を対象とした全国歯科保健実態調査における標本の代表性、口腔衛生学会雑誌、2008、58：95-105。(歯科疾患実態調査自体の論文ではないが、標本の代表性を検討している点で重要である)

英国における厚生労働関連統計の現状に関する研究

分担研究者 鶴田 潤 （東京医科歯科大学 歯学教育開発学分野）

研究要旨

厚生労働関連統計として諸外国で行われている統計の現状を把握し、我が国とは異なる統計を調査することで、今後の厚生労働統計への応用点を見いだす事が期待される。そこで、医療制度として、国営医療サービス制度（NHS）を持つ英国における厚生労働統計、特に、我が国における患者調査、医師・歯科医師・薬剤師調査、社会医療診療行為別調査、国民健康・栄養調査、歯科疾患実態調査に相当する統計調査の有無および詳細を、Office of National Statistics を通じて調べた。

結果、NHS における医療関連データについては、ウェブサイトを通じてデータ公表および二次利用が可能となるシステムが構築されており、今後、我が国の厚生労働統計の公表方法について参考となる点が認められた。また、国家統計として実施されている調査においては、国民健康・栄養調査、歯科疾患実態調査に近い調査が認められた。今後、これら調査において、我が国の厚生労働統計調査へ応用できる点があるかを検討することが課題となり、来年度の研究において引き続き検討していく予定である。

A. 研究目的

我が国では、2007 年度に新たな統計法が公布され、これまでの統計調査のあり方が見直される時期となっている。厚生労働統計についても、長年に渡り実施されてきた厚生労働統計調査のあり方を、高齢化社会、現在の疾病構造、国民のニーズを考慮する必要があると考えられている。今年度は、今後の厚生労働統計のあり方を考えるために、同様の調査（特に患者調査、医師・歯科医師・薬剤師調査、社会医療診療行為別調査、国民健康・栄養調査、歯科疾患実態調査）について、海外（英国）の事例を参照し、その現状を調べることを研究目的と

した。

B. 研究方法

海外事例の調査にあたり、インターネットを用いた。国が異なることから、統計制度またその目的が異なることは前提となるが、我が国における患者調査、医師・歯科医師・薬剤師調査、社会医療診療行為別調査、国民健康・栄養調査、歯科疾患実態調査に相当する英国の統計調査を調べた。主に、Office for National Statistics から得られる情報を収集した。

C. 研究結果

(1) 英国の統計制度

英国における統計制度については、2008年4月に、National Statistics Authorityが設立された。National Statistics Authority

(<http://www.statistics.gov.uk/>)は、英国省庁から独立した機関であり、議会に対して直接報告を行う機関である。その内部組織として、Office for National Statistics (ONS) (<http://www.statistics.gov.uk/default.asp>)が英国の公的統計情報を管理する形式となっている。統計制度は分散型であり、ONSが様々な統計オフィスからの統計情報を管理・調整する事となっている。ONSは、英国唯一の最も大きい政府の統計機関であり、政治的決断に対しての根拠を示すような英国の社会・経済に関する情報を提供する。ONSの責任者は、National Statistician (国家統計局長)である。法的整備については、英国のCode of Practice for Official Statistics

(http://www.statistics.gov.uk/about_nis/cop/default.asp)がある。また、英国は、European Unionの加盟国であることから、European Statistics Code of Practice (http://epp.eurostat.ec.europa.eu/pls/portal/docs/PAGE/PGP_DS_QUALITY/TAB47141301/VERSION_INGLESE_WEB.PDF)にも準じている。

(2) 各種統計調査

1) Hospital Episode Statistics (HES)

National Health Service (NHS) 関連病院における入院患者、外来患者、救急患者についての性別、診断内容、治療日数、入

院日数等のデータを扱っている。NHS 関連病院におけるデータについて、Department of Health がとりまとめている。資料については、毎年およそ1200万件を越えるNHS 病院関連資料をもととする。関連資料の入手先としては、Information Services Division - Scotland、Health Statistics & Analyses Unit - Wales、Regional Information Branch - Northern Irelandがある。HES on Line では、「Self Service」、 「Request a tailor-made report」というサービスも実施している。「Freely available data」として、以下の3項目がある。

① HES Inpatient data for 2007-2008

(<http://www.hesonline.nhs.uk/Ease/servelet/ContentServer?siteID=1937&categoryID=19>)

NHS 関連病院における入院患者についての情報を収集することを目的としている。400を越えるNHS Trust、その他の機関のthe patient administration systemsより得た入院記録情報をもとにし、調査・集計を行った。調査項目は、初診診断内容、診断内容、性別、待ち期間、入院期間、年齢等である。最新調査年度は、2007年度である。

② Hospital Outpatient Activity

2006-07 (Outpatient data)

(<http://www.hesonline.nhs.uk/Ease/servelet/ContentServer?siteID=1937&categoryID=890>)

NHS 関連病院における外来患者についての情報を収集することを目的としている。400を越えるNHS Trust、その他の機関のthe patient administration systemsより

得た外来記録情報をもとに、調査・集計を行った。調査項目は、初診診断内容、年齢、継続治療等である。最新調査年度は、2007年度である。

③ Accident and Emergency Attendances in England (Experimental Statistics) 2007-08

(<http://www.hesonline.nhs.uk/Ease/servelet/ContentServer?siteID=1937&categoryID=1117>)

NHS 病院における救急患者についての情報を収集することを目的としている。1230万件の事例をもとに作成された。調査初年度は2007/2008である。

2) Department of Health, Medical and Dental Workforce Census

(<http://www.statistics.gov.uk/STATBAE/Source.asp?vlnk=308&More=Y>)

The NHS Information Center, NHS staff numbers

(<http://www.ic.nhs.uk/statistics-and-data-collections/workforce/nhs-staff-numbers>)

Medical and Dental Workforce Census については、1987年から始められ、NHS 関連病院に勤務する医師、歯科医師についての全体調査であり、毎年度9月30日に、Department of Healthが実施していた。データ収集については、全国のNHS 関連病院を協力元としていた。2005年10月からは、NHS The Information Centerで、300を超えるNHS Trust、Primary care Trustからの情報をもとに、General Practice、Medical and Dental、Non-Medicalの人数についての調査を毎年行っている。報告と

して、過去10年のデータをもとに分析報告を行っている。

3) National Diet and Nutrition Survey (<http://www.statistics.gov.uk/STATBAE/Product.asp?vlnk=9761>、<http://www.natcen.ac.uk/NDNS/>)

国家統計であり、調査目的は、国における食事摂取状況および栄養状態の確認に必要なデータ収集、国民の中で健康増進を必要とする割合の算出、また目標達成を得た割合の算出を行うことを目的としている。NatGen(National Centre for Social Research)、MRC Human Nutrition Research (HNR) based in Cambridge、Department of Epidemiology and Public Health at the Royal Free and University College London Medical School (UCL)の3つの組織よりなる National Diet and Nutrition Survey team、Food Standards Agency を中心に実施されている。実施については、英国全域において行われる。2000/2001に実施され、調査の対象は、18ヶ月以上の小児、大人が対象であった。インタビュー調査を元にして調査を行った。抽出方法は、郵便住所によって無作為に抽出された所帯に対して依頼書を送付し、その後、インタビュアーが各戸訪問調査に訪れ、所帯の中より、調査対象となる人員を選択して行う方法である。

(調査人数：National Diet and Nutrition Survey: young people aged 4 to 18 years : 2672人、National Diet and Nutrition Survey: adults aged 19-64 years : 2000人)。可能な場合には、看護師が訪問し、更に詳細な調査を行う。10歳までの小児については、親が回答を行う事となっている。

協力者の同意が得られた場合にのみの調査や4日間の食事調査については、30ポンドの謝礼が用意されるというオプションがある。調査項目は、主に、食事、生活習慣、健康に関するの概要、日毎の飲食、運動調査、身長、体重、血圧等の基本データ、尿、血液サンプル調査となる。また、同意が得られた場合にのみであるが、看護師によるより詳細のインタビューや調査も行われる。

(血圧測定(4歳位以上)、腹囲、臀囲(11歳以上)、上腕部周囲(1.5-15歳)、小児身長(1.5-2歳)、Demi-spanの測定)集計は、Food Standard Agencyで行われ、報告される。関連情報の入手は、次のURLより可能である。(Food Standard Agency :

<http://www.food.gov.uk/science/dietarysurveys/ndndocuments/>)

4) Health Survey for England

([http://www.ic.nhs.uk/statistics-and-data-collections/health-and-lifestyles-related-surveys/health-survey-for-england/health-survey-for-england-2007:-healthily-lifestyles:-knowledge-attitudes-and-behaviour-\[ns\]](http://www.ic.nhs.uk/statistics-and-data-collections/health-and-lifestyles-related-surveys/health-survey-for-england/health-survey-for-england-2007:-healthily-lifestyles:-knowledge-attitudes-and-behaviour-[ns]))

国家統計であり、英国における特定健康状態の人口比率の調査、定期的なデータ提供、それらについての危険因子の調査等を実施する。毎年度調査する項目に加え、年度により、特定の疾患についての分析を行っている。2007年については、ライフスタイルについての知識、行動についての調査が、メイントピックであった。調査は、毎年度行われ、最新調査年度は2007年である。イングランドに居住する所帯について、コ

アサンプルとして、7200の住所を郵便番号よりランダムに選択し、2歳-15歳までの子供の調査数を増やすために、さらに、26100の住所を選択した。依頼書を送付した後、インタビュアーが訪問調査を行った。15歳以下の子供については、親、本人の意思確認を行った。13-15歳の子供については、直接インタビュー、0-12歳については、親にインタビューを行った。8-15歳については、喫煙習慣を含む、自己記入アンケートを行った。身長、体重測定は、インタビューの最後に行った。また、コアサンプルの中より、看護師訪問調査を行った。質問内容としては、服薬中の薬、喫煙状況が「有り」の場合は、その種類、銘柄、5歳以上については、血圧、11歳以上については、腹囲、臀囲、などを測定した。また、スポット調査として、4-15歳の子供および16歳以上について、尿検査、唾液検査を実施し、16歳以上については、食嗜好についての自己記入アンケートを行った。インタビュー訪問調査によって、健康状態、喫煙状況、飲酒状況、人種、身長、体重、食嗜好、運動状況などを調査し、看護師訪問調査によって、処方薬、腹囲、血圧、唾液検査、尿検査などの調査を行った。調査人数は、成人6882名、子供7504名のインタビュー訪問調査であり、成人4998名、子供1233名については看護師訪問調査が行われた。National Centre for Social Researchが集計を行った。

関連情報の入手は、次のURLより可能である

(<http://www.ic.nhs.uk/webfiles/publications/HSE07/HSE07%20Summary.pdf>、<http://www.ic.nhs.uk/webfiles/publicat>